

男女平等参画社会実現のための板橋区行動計画

# いたばしアクティブプラン 2020

令和 2 年度実施状況報告書



板橋区





## はじめに

板橋区では、すべての区民が、個人としての尊厳を重んじられ、性別による差別的な扱いを受けることなく、個人としての能力を発揮し、ともに住みよいまちをつくる男女平等参画社会の実現をめざすため、平成 15（2003）年に「板橋区男女平等参画基本条例」（以下「条例」という。）を制定しました。

この条例では、5つの基本理念を定め、区、区民、事業者・民間団体それぞれの責務を明らかにするとともに、男女平等参画社会実現のための行動計画の実現を義務付けています。

区では、この条例に基づいて、平成 28 年度から令和 2 年度を計画期間とする「男女平等参画社会実現のための板橋区行動計画 いたばしアクティブプラン 2020（以下「本計画」という。）」を策定し、男女平等参画に関する施策を総合的・計画的に推進してきました。

本書は、本計画における各所管課の事業に関する令和 2 年度の実施状況等を取りまとめたものであり、条例第 8 条第 3 項の規定に基づき、作成、公表するものです。

## 目 次

|                                              |    |
|----------------------------------------------|----|
| 1 計画の概要（性格・期間・考え方） .....                     | 2  |
| 2 計画の体系 .....                                | 3  |
| 3 本実施状況報告書について .....                         | 5  |
| 4 令和 2 年度実績報告 .....                          | 6  |
| 5 令和 2 年度男女平等参画・ダイバーシティに関する職員アンケート調査結果 ..... | 30 |

## 1 計画の概要

### (1) 計画の性格

本計画は、男女共同参画社会基本法第 14 条第 3 項に定める「市町村男女共同参画計画」に該当するものであると同時に、条例第 8 条第 1 項に規定する「行動計画」であり、「男女平等参画社会実現のための第四次板橋区行動計画 いたばしアクティブプラン」（以下「第四次行動計画」という。）を継承・発展させた計画です。

本計画の「めざす姿 1」（全施策）は、女性活躍推進法第 6 条第 2 項に定められた「市町村推進計画」に該当するもので、「板橋区女性活躍推進計画」として位置づけています。

また、本計画の「めざす姿 3/行動 3-2/施策 3-2-2」は、配偶者暴力防止法第 2 条の 3 第 3 項に定められた「市町村基本計画」に該当するもので、「板橋区配偶者暴力防止基本計画」として位置づけています。

なお、本計画は、「板橋区基本構想」「板橋区基本計画 2025」「板橋区産業振興構想 2025」「板橋区人口ビジョン及び総合戦略 2019」「板橋区次世代育成推進行動計画 いたばし子ども未来応援宣言 2025」「第 3 期板橋区特定事業主行動計画」及び「板橋区地域保健福祉計画 地域でつながる いたばし保健福祉プラン 2025」などの関連計画と整合が図れるように策定しています。

### (2) 計画の期間

平成 28（2016）年度から令和 2（2020）年度までの 5 年間で。

### (3) 計画の基本的な考え方

- ① 「第四次行動計画」までの「男女平等参画推進」を踏まえつつ、女性の活躍推進に向けた取組を主眼に置いた計画へと再構築します。
- ② 「すべての女性が輝くまち いたばし」を、計画全体を貫く横断的な視点に据え、「選択と集中」による重点化・スリム化、推進体制（しくみづくり）の強化を通じ、より実効性のある計画とします。
- ③ 条例第 3 条に規定する 5 つの基本理念（人権尊重、個人の能力発揮、政策方針決定過程への参画、多様な生き方の選択、仕事と家庭等の両立支援）を行動計画の基本理念とする考え方は、「第四次行動計画」を踏襲します。
- ④ 生産年齢人口の増加や定住化の促進をめざし、現在、区が魅力ある地域社会の形成に向けて取り組む広報活動「シティプロモーション戦略」のターゲットが 30 歳から 44 歳の女性であることから、効果的に連携が図れるように努めます。
- ⑤ 本計画では、「性別・年齢や障がいの有無などにかかわらず、誰にとっても利用しやすくデザインする」というユニバーサルデザインの考え方を踏まえて、子ども連れの人などが社会参加・参画しやすいしくみを構築していきます。

区政全般に「女性が社会参加・参画しやすいしくみ」が構築されるよう、区政の担い手であり広報パーソンでもある職員の意識改革を積極的に推進します。

## 2 計画の体系

### ○ 行動計画全体を貫く横断的な視点

## すべての女性が輝くまち いたばし

### めざす姿 1

#### 女性が活躍できるまち

～女性の多様な働き方を可能にする社会～

板橋区女性活躍推進計画

#### 行動 1-1

仕事と生活の調和  
(ワーク・ライフ・バランス) の推進

#### 行動 1-2

女性の継続就労や社会参画が叶う  
環境の整備

#### 行動 1-3

就労や能力発揮に向けた支援

### めざす姿 2

#### 男女がわかりあえるまち

～男女平等参画の意義を理解し、  
共有できる社会～

#### 行動 2-1

男女平等参画の意識づくり

#### 行動 2-2

あらゆる分野へのさらなる  
男女平等参画促進

### めざす姿 3

#### 安心して安全に暮らせるまち

～性差を理解し思いやりをもって  
暮らせる社会～

#### 行動 3-1

心とからだの健康支援

#### 行動 3-2

ハラスメント等の根絶

### めざす姿 4

#### 実現のために

～推進を加速する基盤整備の充実～

#### 行動 4-1

区職員の男女平等参画推進

#### 行動 4-2

行動計画実現に向けた進捗管理

#### 行動 4-3

男女平等を進めるためのしくみと  
男女平等推進センター機能の充実

事業数【132】

|          |                              |      |
|----------|------------------------------|------|
| 施策 1-1-1 | ワーク・ライフ・バランスへの理解促進           | 【3】  |
| 施策 1-1-2 | 男性の働き方改革・家庭参画促進              | 【5】  |
| 施策 1-2-1 | 企業等における環境の整備とポジティブ・アクションの推進  | 【5】  |
| 施策 1-2-2 | 子育てに対する支援                    | 【9】  |
| 施策 1-2-3 | 介護等に対する支援                    | 【6】  |
| 施策 1-3-1 | 女性の就労と能力向上に向けた支援             | 【8】  |
| 施策 1-3-2 | 女性の経済的自立と生活安定に向けた支援          | 【6】  |
| 施策 2-1-1 | 男性・女性の意識改革推進                 | 【3】  |
| 施策 2-1-2 | 生涯キャリア形成に向けた意識づくり            | 【4】  |
| 施策 2-1-3 | 幼少期、学校期など若年世代における男女平等参画意識の推進 | 【4】  |
| 施策 2-2-1 | 区の政策・方針決定過程等への女性の参画拡大        | 【3】  |
| 施策 2-2-2 | 地域活動における男女平等参画推進             | 【2】  |
| 施策 2-2-3 | 男女平等参画の視点を踏まえた防災対策           | 【2】  |
| 施策 3-1-1 | 性差に配慮した健康づくり支援               | 【5】  |
| 施策 3-1-2 | からだと性に関する正確な情報の提供            | 【3】  |
| 施策 3-2-1 | 様々な暴力・ハラスメントの防止              | 【5】  |
| 施策 3-2-2 | 配偶者からの暴力の防止と被害者支援            | 【31】 |
|          | <b>板橋区配偶者暴力防止基本計画</b>        |      |
| 施策 4-1-1 | 男女平等参画に関する職員の理解促進            | 【2】  |
| 施策 4-1-2 | 男女がともに働きやすい職場環境の整備           | 【4】  |
| 施策 4-1-3 | 女性職員が活躍できる環境の整備              | 【2】  |
| 施策 4-2-1 | 連携による推進体制の充実                 | 【2】  |
| 施策 4-2-2 | 点検評価・成果測定の実施と改善              | 【3】  |
| 施策 4-3-1 | 相談体制の充実                      | 【2】  |
| 施策 4-3-2 | 広がりを持った広報・啓発                 | 【4】  |
| 施策 4-3-3 | 誰もが参加しやすいしくみづくり              | 【3】  |
| 施策 4-3-4 | 区民との協働推進                     | 【5】  |
| 施策 4-3-5 | 女性健康支援センターとの連携強化             | 【1】  |

### 3 本実施状況報告書について

本計画の計画期間である平成 28（2016）年度から令和 2（2020）年度のうち、令和 2（2020）年度を対象とします。

#### （1）活動指標

各施策（但し、施策 3-2-2「板橋区配偶者暴力防止基本計画」を除く）内の主な事業については、活動指標を設定し該当事業を実施する所管課が自己評価（一次評価）を、男女平等参画推進本部が、めざす姿、行動、施策について進捗状況を把握して総合評価（二次評価）を行い、目標の達成に向けた施策推進における課題等を明らかにしてきました。

なお、令和 2 年度に、令和 2 年度末の実績（見込み）をもとに計画期間 5 年間の総括評価を行い、次期行動計画である「いたばしアクティブプラン 2025」を策定いたしました。そのため、本報告書では評価を行わないこととします。

#### （2）事業実績報告

本計画の全 132 事業について、所管課が量的、或いは質的な変化をもとに進捗状況をまとめています。



4 令和2年度実績報告 ※「担当課」は令和2年度時点における課名で表記

● ● めざす姿 1 女性が活躍できるまち ● ●

板橋区女性活躍推進計画

～女性の多様な働き方を可能にする社会～

行動 1-1 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

施策 1-1-1 ワーク・ライフ・バランスへの理解促進

事業実績報告

| No. | 事業                                                          | 内容                                                              | 令和2年度実績                                                                                                                                                                                                            | 担当課               |
|-----|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 1   | <b>横断的な連携取組 1</b><br>ワーク・ライフ・バランス啓発のために関連事業と連携              | ワーク・ライフ・バランスの意義や必要性を連携により様々な対象に向けて周知していく。                       | 産業振興課・産業振興公社主催事業や、区内事業者が参加する他課の事業説明会などの対面開催が中止になったことから、会社賞の告知とともに実施しているワーク・ライフ・バランスの必要性についての周知は、企業への個別周知にとどまった。<br>東京都労働相談情報センターとテレワークに関する企業向けセミナーを共催し、ワーク・ライフ・バランスの意義や必要性を周知した。                                   | 男女社会参画課<br>(庁内連携) |
| 2   | <b>横断的な連携取組 2</b><br>ワーク・ライフ・バランス推進のための全庁的な体制の構築            | 関係所管課担当者を構成員とする、ワーク・ライフ・バランス連携会議を設置する。                          | 「いたばしグッドバランス推進会議」において、20課で構成される幹事会を3回開催したことにより、区職員へのワーク・ライフ・バランスという考え方の浸透等の成果があった。                                                                                                                                 | 男女社会参画課<br>(庁内連携) |
| 3   | 現代的な課題の学習<br>「働くことと育児を考える学習」<br>【働くことと育児を考える講座、おやこ広場「はたいく」】 | 区民の企画運営による講師・助言者を交えた話し合い学習や気軽に話し合える場を設けることでワーク・ライフ・バランスへの理解を図る。 | <div> <b>【働くことと育児を考える講座】</b><br/>           ・講座回数(企画運営会議含)<br/>             : 6回<br/>           ・参加者数: 39人         </div> <div>           おやこの交流スペース<br/>           おやこ広場「はたいく」<br/>           開催なし         </div> | 生涯学習課             |

施策 1-1-2 男性の働き方改革・家庭参画促進

事業実績報告

| No. | 事業                                               | 内容                                                                         | 令和2年度実績                                                                                                                                                                                                                        | 担当課               |
|-----|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 4   | <b>横断的な連携取組 3</b><br>「いたばしパパ月間」実現に向けた調査・調整・実施・拡大 | 各所管課が実施している「父子対象事業」を「いたばしパパ月間」に集中させ、一体的に広報していくことで「男の子育て」を啓発し、男性の育児参加を推進する。 | 期間中実施事業数: 6<br>・男女平等参画セミナー<br>・いたばしアイカレッジ男性版(2回実施)<br>・プロモーションコーナー展示<br>・イオン板橋ショッピングセンター展示<br>・区内団体協働企画(イオン板橋ショッピングセンターにて実施)<br>・親子クッキング(おすすめ簡単レシピ)事業<br>期間中中止・延期事業数: 5<br>・両親学級<br>・母親学級<br>・プレパパコース<br>・イクメン講座<br>・親子読み聞かせ講座 | 男女社会参画課<br>(庁内連携) |

|   |                                 |                                                                                      |                                                                                                                                                            |                   |
|---|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 5 | 横断的な連携取組 4<br>男性の意識向上につながる多様な啓発 | 区民まつりやマラソン大会等で撮影した「イクメン写真」のコンテスト等、男性が家事・育児等を前向きにとらえ、積極的に参加できるような広報・啓発活動を庁内で連携しながら行う。 | 情報誌「スクエアー・I（あい）」における男性向け育児雑誌「FQ JAPAN」と連携した家事・育児特集記事の掲載の他、「いたばしパパBOOK」のSNSでの全ページ公開、「2021 働き方を変える」での区内企業独自の育児中男性支援の取組紹介、厚労省ホームページでの区の取組紹介等、積極的な広報・啓発活動を行った。 | 男女社会参画課<br>(庁内連携) |
| 6 | 男性向け家事・育児・介護スキルアップ講座            | 男性が子育てや家事に主体的に参加するための知識やスキルを身につけられる講座を実施する。                                          | 【いたばしアイカレッジ男性版】<br>参加者数 第1回：48人<br>第2回：50人<br>【男女平等参画セミナー】<br>参加者数：25人                                                                                     | 男女社会参画課           |
| 7 | イクメン講座                          | 父親向けに親子のふれあい遊びや、父親同士が交流する機会を作ることにより、育児の楽しさ・大切さや、育児に必要な知識と家庭力アップの方法を学ぶ場を提供する。         | 実施回数：1回<br>参加人数：22人<br>(うち父親参加者数：9人)<br>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全52回中51回中止。                                                                                   | 子ども政策課            |
| 8 | 親の一日保育士体験                       | 保育園での一日保育士を体験することで、育児に対する視野を広げ、子育ての楽しさを再発見してもらう。男性の参加を促進することで、育児参加や仕事と子育ての両立支援につなげる。 | 参加者数：4人<br>(うち父親参加者数：1人)                                                                                                                                   | 保育サービス課           |

## 行動 1-2 女性の継続就労や社会参画が叶う環境の整備

### 施策 1-2-1 企業等における環境整備とポジティブ・アクションの推進

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                        | 内容                                                                             | 令和2年度実績                                                                       | 担当課               |
|-----|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 9   | 先進企業や関係機関と連携して取り組む区内企業へ向けた啓発普及            | ワーク・ライフ・バランス導入による企業の成功事例紹介やノウハウ等、企業トップの理解を促す啓発活動を効果的に実施する。                     | 会社賞受賞企業の先進的な取組事例の紹介と、テレワーク導入のメリットや課題をまとめた冊子「2021 働き方を変える」を発行し、産業団体等への配布を実施した。 | 男女社会参画課           |
| 10  | ワーク・ライフ・バランス推進企業表彰(いたばし good balance 会社賞) | ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進に向けて積極的に取り組む企業を支援するため表彰制度の充実を進める。                          | 応募企業数：4社                                                                      | 男女社会参画課           |
| 11  | ワーク・ライフ・バランスや女性の活躍推進等に関する企業への情報提供と働きかけ    | ワーク・ライフ・バランスや、性別を理由とする差別的取扱いとは何か等、女性の活躍推進に必要な情報提供を行い、男女がともに働きやすい環境整備を推進する。     | 冊子「2021 働き方を変える」や広報いたばし、映像広報等において、区内事業所における女性活躍推進の取組を紹介し、情報提供を行った。            | 男女社会参画課           |
|     |                                           |                                                                                | 男女社会参画課の「いたばし good balance 会社賞」案内パンフレットの設置・公社主催事業時の配付により企業等に向け情報提供を行った。       | 産業振興課<br>(産業振興公社) |
| 12  | 中小企業の「一般事業主行動計画」策定支援                      | 産業融資利子補給を利用する中小企業者のうち、一般事業主行動計画又はいたばし good balance 会社賞受賞企業に対し、利子補給割合を1割優遇加算する。 | 【優遇加算利用実績】<br>一般事業主行動計画：0件<br>いたばし good balance 会社賞受賞企業：1件                    | 産業振興課             |
| 13  | 出前経営支援事業                                  | 社会保険労務士を派遣し、ワーク・ライフ・バランスの推進に関する相談、一般事業主行動計画の策定、就業規則改正等の助言・指導、企業内研修等を支援する。      | 社会保険労務士派遣件数：70件                                                               | 産業振興課<br>(産業振興公社) |

## 施策 1-2-2 子育てに対する支援

### 事業実績報告

| No. | 事業                                                              | 内容                                                                                                                                                       | 令和2年度実績                                                                                                                                                                                                                                     | 担当課                     |
|-----|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 14  | 乳児期支援の充実<br>【①乳児家庭全戸訪問事業<br>②離乳食訪問お助け隊事業】                       | ①保健師、助産師による乳児家庭（生後120日以内）への訪問により、子育てに関する情報提供や育児相談・助言、産後うつ対応など、養育者の不安を解消するための支援を行う。<br>②区が養成した“離乳食訪問お助け隊員（栄養士）”が希望する保育者の自宅に訪問し、離乳食に関する様々な疑問、不安を解消する支援を行う。 | 【乳児家庭全戸訪問事業】<br>・訪問件数：3,364件<br>・エジンバラ産後うつ病自己質問票による要支援者延数：452件<br>※平成29年度までは、区が養成する子育て支援員による訪問を一部実施していたが、平成30年度からは、全数専門職（保健師・助産師）による訪問実施となっている。<br><br>【離乳食訪問お助け隊事業】<br>・訪問件数2件<br>※新型コロナウイルスの影響により自宅訪問が困難であり、長期間受付を中止せざるを得なかったため、実績数が減少した。 | 健康推進課                   |
| 15  | 多様な保育環境の整備<br>【家庭福祉員、小規模保育施設整備、事業所内保育施設整備、認可保育所施設整備、認定こども園施設整備】 | 仕事等で保育を必要とする保護者に代わり、家庭内保育や、区や民間の空き施設を利用し民間事業者の活用を進める等、多様な保育環境を整備することで待機児解消をめざす。                                                                          | 【家庭福祉員】<br>・人数：48人<br>・利用率：92%<br>・経験年数：16年(R3.3.31現在)<br><br>【認可保育所施設整備】<br>・認可保育所整備数：6か所<br>・整備した入所定員：328人（定員増含む）<br>・待機児童数：36人(R3.4.1現在)                                                                                                 | 保育サービス課<br><br>子育て支援施設課 |
| 16  | 病児・病後児保育                                                        | 病気の回復期（病後児）又は回復期でない（病児）児童で、安静を要するため保育園等に通園できないときに、区が委託する医療機関で保育することで仕事を休むことなく子どもを預けられる環境を整備する。                                                           | ・1日の受け入れ可能数：21人<br>・施設数：4か所<br>・利用率：12.1%                                                                                                                                                                                                   | 保育サービス課                 |
| 17  | 延長保育                                                            | 就労等の理由により保育が困難な保護者の就労を支援するため、通常保育時間外の保育を行う。                                                                                                              | 延長保育実施園数：125園                                                                                                                                                                                                                               | 保育サービス課                 |
| 18  | 預かり保育                                                           | 区内私立幼稚園において、通常の教育時間外でも児童を預けられる環境を整備し、共働き家庭でも幼稚園に子どもを預けられる体制を進める。                                                                                         | ・預かり保育実施園（11時間）32園中15園<br>・年間実利用児童数：1,397人（新制度移行園分を除く）                                                                                                                                                                                      | 学務課                     |
| 19  | 要支援児保育                                                          | 区立・私立保育園において、障がいや発達の遅れがある児童を受け入れ、要支援児保育の充実を図ることにより、保護者の経済的自立と育児の両立支援を進める。                                                                                | ・要支援児保育実施園数：129園<br>・巡回指導回数（心理士及び医師）：1,153回<br>・保育園入所要支援児数：443人                                                                                                                                                                             | 保育サービス課                 |
| 20  | 子育て相談<br>【子育て相談、育児相談】                                           | 児童館や保育園等において、保護者から子育てに関する悩みや不安を解消・軽減するために相談に応じる。                                                                                                         | 【子育て相談】<br>相談件数：43,277件<br><br>【育児相談】相談件数：1,366件                                                                                                                                                                                            | 子ども政策課<br><br>保育サービス課   |

| No. | 事業                                                                      | 内容                                                                 | 令和2年度実績                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 担当課         |
|-----|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 21  | 子育て支援事業の充実<br>【ファミリー・サポート・センター事業、育児支援ヘルパー派遣、ショートステイ、トワイライトステイ、子育て支援員養成】 | 子育て支援に関わる人材を育成することで、子ども家庭支援センターで実施する事業を充実させるとともに、女性の継続就労や社会参画を進める。 | <p>【ファミリー・サポート・センター事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用会員数：9,796人</li> <li>・援助会員数：172人</li> <li>・延べ利用件数：5,305件</li> </ul> <p>【育児支援ヘルパー派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルパーの派遣時間数：1,744時間</li> <li>・延べ利用回数：865回</li> <li>・実利用者数：142人</li> </ul> <p>【ショートステイ(2歳未満)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実利用者数：35人</li> <li>・延べ利用日数：203日</li> </ul> <p>【ショートステイ(2歳以上)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実利用者数：159人</li> <li>・延べ利用日数：936日</li> </ul> <p>【トワイライトステイ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実利用者数：31人</li> <li>・延べ利用日数：133日</li> </ul> <p>【子育て支援員養成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座受講者数：中止</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、講座修了者数・サポートステーション登録者数はいずれも0人となった。</p> | 子ども家庭支援センター |
| 22  | 板橋区版放課後対策事業「あいキッズ」                                                      | 区内区立全小学校において、放課後の子どもの安心・安全な居場所を確保することで、保護者の仕事等と子育ての両立支援を推進する。      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいキッズ登録数：22,366人</li> <li>・あいキッズ延利用人数(年間)：775,779人</li> <li>・あいキッズ利用者満足度調査：91.2%('満足」「どちらかといえは満足')の合計)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 地域教育力推進課    |

### 施策 1-2-3 介護等に対する支援

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                   | 内容                                                             | 令和2年度実績                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 担当課           |
|-----|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 23  | 介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）の推進          | 住民主体の支援サービスを含めた多様な主体による介護予防、生活支援サービスの提供を推進する。                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予防訪問サービス事業<br/>：延 9,007 人</li> <li>・ 生活援助訪問サービス事業<br/>：延 17,348 人</li> <li>・ 予防通所サービス事業<br/>：延 8,905 人</li> <li>・ 生活援助通所サービス事業<br/>：延 19,192 人</li> </ul>                                                                                                                                                 | 介護保険課         |
|     |                                      |                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民主体型サービス補助事業<br/>：延 6,882 人</li> <li>・ 生活機能向上支援事業（運動）<br/>：延 316 人</li> <li>・ 生活機能向上支援事業（口腔）<br/>：延 15 人</li> <li>・ 生活機能向上支援事業（栄養）<br/>：延 47 人</li> <li>・ 閉じこもり・認知症予防支援事業（閉じこもり）：延 1,336 人</li> <li>・ 閉じこもり・認知症予防支援事業（認知機能低下予防）：延 303 人</li> <li>・ 会食サロン事業：延 413 人</li> </ul> ※総合事業における介護予防・生活支援サービス事業のみ | おとしより保健福祉センター |
| 24  | 地域のニーズとサービスをコーディネートする生活支援コーディネーターの配置 | 多様な主体による介護予防・生活支援サービスの提供や連携強化を進める。                             | 第2層生活支援コーディネーター：1地域・計3人（第1層は6人）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | おとしより保健福祉センター |
| 25  | 地域包括支援センター（おとしより相談センター）の充実           | 地域における介護連携を進め、身近な高齢者や介護家族の総合相談窓口として、包括的ケアを推進していく。              | 令和元年6月に地域包括支援センターの担当圏域を変更し、日常生活圏域と概ね一致させることで、より相談しやすい環境を整えた。また、令和2年度には、地域ケア会議を整理し、地域が抱える課題の解決に向け、地域の関係者と協働して支援を行うための体制強化を図ることが出来た。                                                                                                                                                                                                                 | おとしより保健福祉センター |
| 26  | 介護離職防止のための情報提供                       | 家族の介護を抱えている労働者が仕事と介護を両立できるよう介護休業制度の周知等を進める。                    | 情報紙「I City～あいしてい～」No.20を、仕事と会議の両立に向けた特集号とし、どうしたら介護をしながら働き続けられるのか、就労継続のポイントを紹介した。                                                                                                                                                                                                                                                                   | 男女社会参画課       |
| 27  | 認知症高齢者援護事業                           | 認知症サポーターやサポーターを養成する講師（キャラバンメイト）を増やし、認知症高齢者を地域全体で支援する体制づくりを進める。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症サポーター養成数：48回 1,156人（うち男性382人、女性774人）</li> <li>・ キャラバンメイト養成数：0回0人</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                            | おとしより保健福祉センター |
| 28  | 障がい者自立生活支援介護セミナー                     | 障がい者の介護者、支援者等に対して、支援方法や具体的な介護方法が学べるよう介護セミナーを実施する。              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ セミナー件数：4件</li> <li>・ 利用実績数：149人</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                | 障がいサービス課      |

## 行動 1-3 就労や能力発揮に向けた支援

### 施策 1-3-1 女性の就労と能力向上に向けた支援

| No. | 事業                                     | 内容                                                                  | 令和2年度実績                                                                                                           | 担当課               |
|-----|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 29  | 就職支援セミナー<br>【女性のための再就職支援セミナー、就職支援セミナー】 | 働きたい女性のニーズに対応した再就職・就労・資格取得による就業率向上をめざす。                             | 【女性のための再就職支援セミナー】<br>実施回数：1回(3日間)<br>参加人数延べ11人<br>【就職支援セミナー】<br>実施回数：中止<br>参加人数：中止                                | 男女社会参画課<br>産業振興課  |
|     |                                        |                                                                     | 【その他の就職支援セミナー】<br>参加者数：24人(1回合計)                                                                                  | 男女社会参画課           |
| 30  | 起業家支援<br>【起業家支援セミナー、起業に向けた支援】          | 企業活性化センターとの共催による起業家支援セミナー開催やインキュベーション施設の貸出、専門家による支援等を通じて女性の起業を推進する。 | 【起業家支援セミナー】<br>参加者数：1日目19人、<br>2日目14人                                                                             | 男女社会参画課<br>産業振興課  |
|     |                                        |                                                                     | 【起業に向けた支援】<br>・講座参加者数：3614人(うち女性426人)<br>・各種相談者数：2179人(うち女性創業5人)                                                  | 産業振興課             |
| 31  | ハローワークとの連携による就労支援                      | ハローワーク池袋等との共催で若者を対象に面接会を実施し、女性の就業率向上を図る。                            | 面接会参加者数：中止                                                                                                        | 産業振興課             |
| 32  | 女性の継続就労へ向けた支援                          | 制度・雇用の情報提供や関係機関(東京しごとセンター、産業経済団体、ハローワーク等)との連携により、女性の就労を支援していく。      | ・東京しごとセンターとの共催で子育てと再就職の両立に関するセミナーを実施。(参加人数24人)<br>・ハローワーク、産業振興課との共催で、子育て中の女性の再就職に関するセミナーを実施。(参加人数延べ11人)           | 男女社会参画課           |
| 33  | いたばしⅠ(あい)カレッジ                          | 女性の能力発揮に向けて連続講座を開催し、雇用の場における女性活躍を推進する。                              | 【いたばしⅠ(あい)カレッジ】<br>・女性版：1回(3日間)<br>参加人数：延べ74人<br>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全2回中1回中止。<br>・子育てママの未来計画：1回(4日間)参加人数：延べ102人 | 男女社会参画課           |
| 34  | キャリアカウンセリング                            | 男女各1名のキャリアコンサルタントを配置し、個別面談の実施により女性の就業を支援する。                         | ・相談人数：47人(うち女性24人)                                                                                                | 産業振興課             |
| 35  | 資格取得支援事業                               | 勤労者福利共済事業において、資格取得講座を実施し、職場内の処遇改善、女性の就職率向上を進める。                     | ・宅建講座参加者数：中止<br>・簿記3級講座参加者数：27人(うち女性19人)<br>・ファイナンシャルプランナー3級講座：26人(うち女性14人)<br>・ITパスポート講座参加者数：11人(うち女性7人)         | 産業振興課<br>(産業振興公社) |
| 36  | 女性のための働き方サポートとフェミニスト相談                 | 仕事と生活の両立や労働条件、セクハラなど女性が仕事をしていく上での悩みに対応していく。                         | 相談件数：33件                                                                                                          | 男女社会参画課           |



### 施策 1-3-2 女性の経済的自立と生活安定に向けた支援

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                                                            | 内容                                                                                                      | 令和2年度実績                                                                         | 担当課             |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 37  | 女性福祉資金                                                                        | 女性が経済的・社会的に自立するために必要な支援（貸付）を行う。                                                                         | ・貸付実績：0件<br>・貸付額：0円                                                             | 福祉部管理課          |
| 38  | 福祉総合相談                                                                        | あらゆる福祉相談をひとつの窓口で受け付けることで、内容に応じた的確迅速な支援を行い、問題を解決することにより生活の安定を図る。                                         | 相談件数 28,798 件                                                                   | 福祉事務所           |
| 39  | ひとり親家庭への経済的支援<br>【母子及び父子福祉資金、児童扶養手当及び児童育成手当の支給】                               | 母子及び父子家庭の方に対し、経済的自立と安定した生活に向け、貸付や各手当を支給することにより、ひとり親家庭等の経済の安定に向けた支援を図る。                                  | 【母子及び父子福祉資金】<br>・貸付実績：353 件<br>・貸付額：240,874,888 円                               | 福祉部管理課          |
|     |                                                                               |                                                                                                         | 【児童扶養手当及び児童育成手当の支給】<br>・児童扶養手当受給者数：3,242 人<br>・児童育成手当受給者数：4,770 人               | 子ども政策課          |
| 40  | ひとり親家庭の生活安定に向けた支援<br>【ひとり親家庭ホームヘルプサービス、ひとり親家庭自立支援給付金助成事業、ひとり親家庭就労支援プログラム策定事業】 | ひとり親家庭の父又は母の一時的な疾病等の際に、ホームヘルパー（家事援助者）の派遣を行うとともに、ひとり親家庭の生活の安定に向けた資格取得訓練費の助成や自立支援員とハローワークとの連携による就労支援等を行う。 | 【ひとり親家庭ホームヘルプサービス】<br>・実利用世帯数：8 世帯<br>・延べ利用回数：425 回                             | 子ども政策課<br>福祉事務所 |
|     |                                                                               |                                                                                                         | 【ひとり親家庭自立支援給付金助成事業】<br>ひとり親家庭自立支援給付金支給者数：40 人                                   | 福祉事務所           |
|     |                                                                               |                                                                                                         | 【ひとり親家庭就労支援プログラム策定事業】<br>・就労支援プログラム策定対象者：7 人<br>・就職者：4 人<br>※前年度以前のプログラム策定対象者含む |                 |
| 41  | 母子生活支援施設                                                                      | 配偶者がいない等の女子及び養育している児童を入所させ、母子生活の安定を図るとともに、就労支援等により退所後の自立促進をめざす。                                         | ・延べ入所世帯数：196 世帯<br>・延べ入所人員：461 人                                                | 子ども政策課<br>福祉事務所 |
| 42  | 住宅情報ネットワーク                                                                    | 住宅の確保が困難なひとり親世帯等に対し、民間賃貸住宅の情報提供を行う。                                                                     | ・不動産店からのあっせん件数：1007 件<br>・あっせん件数中の契約件数：98 件<br>・あっせん後の更新件数：909 件                | 住宅政策課           |

## ● ● めざす姿 2 男女がわかりあえるまち ● ●

～男女平等参画の意義を理解し、共有できる社会～

### 行動 2-1 男女平等参画の意識づくり

#### 施策 2-1-1 男性・女性の意識改革推進

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                                       | 内容                                                                                                            | 令和2年度実績                                                                                                                                                                                                             | 担当課     |
|-----|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 43  | 様々な機会を活用した男女平等参画基本条例理念の定着<br>【参画セミナー、区民まつり、成人式、イベントスペース】 | 区民まつりや成人式等、多くの区民が集まる場において、板橋区男女平等参画基本条例のパンフレット等を使用し、条例理念の普及・啓発活動を行う。                                          | <p>【男女平等参画セミナー】<br/>122人（4回合計）<br/>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全5回中1回中止。</p> <p>男女平等参画セミナーをはじめ、区民協働企画、いたばしI（あい）カレッジ等、男女社会参画課が主催する講座において板橋区男女平等参画基本条例のチラシや資料を配布して条例理念の普及・啓発に努めた。<br/>※区民まつり、成人式は中止。</p>                     | 男女社会参画課 |
| 44  | 多様な広報媒体を活用した啓発・普及<br>【センターだより、ホームページ、ツイッター】              | 情報誌、チラシ、パンフレットといった紙媒体やホームページだけでなく、SNS、企業との連携等、新しいネットワークを有効活用するとともに、シティプロモーションの視点も踏まえ、男女平等推進センターからの情報発信を行っていく。 | 公式Instagramやツイッターでの情報発信に力を入れ、フォロワーを増やすことが出来た。また、男性向け育児雑誌「FQ JAPAN」ウェブサイトや公式LINEアカウントでセミナーを周知する等、企業と連携した啓発も実施し、多くの方に情報を届けることが出来た。                                                                                    | 男女社会参画課 |
| 45  | 区民との協働で進める男女平等参画意識づくり<br>【参画週間行事、区民協働企画講座、I（あい）サロン】      | 男女平等を推進する区民との協働により、効果的に啓発活動を進める。                                                                              | <p>【参画週間行事】<br/>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。</p> <p>【区民協働企画講座】<br/>58人参加（2回分合計）<br/>501回視聴（オンライン開催分）<br/>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全3回中1回をオンライン開催とした。</p> <p>【I（あい）サロン】<br/>36人（5回合計）<br/>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全9回中4回中止。</p> | 男女社会参画課 |



## 施策 2-1-2 生涯キャリア形成に向けた意識づくり

### 事業実績報告

| No. | 事業                                           | 内容                                                                                 | 令和2年度実績                                                                                      | 担当課     |
|-----|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 46  | キャリア教育の充実<br>【幼小中一環進路学習、職場見学・職場体験の充実】        | 小・中学校の一貫性を踏まえたキャリアガイダンス資料の活用や職場見学・職場体験の活動を通じて勤労観や職業観等を育み、社会的・職業的自立に向けた能力・態度を育てていく。 | キャリア教育推進委員会を3回開催し、キャリア教育の視点を取り入れた授業実践を行った。全小中学校が、令和2年度（令和元年度）キャリア教育の全体計画を作成し、それに沿って教育活動を進めた。 | 指導室     |
| 47  | 次世代の産業人材の育成<br>【子ども起業塾】                      | 将来の産業人材の育成を目的に、小学生を中心に起業体験やものづくり体験講座を実施することで、生涯キャリア形成に向けた意識を形成する。                  | 子ども起業塾の参加者数：58人（オンライン開催）（夏休み子ども起業塾：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）                                    | 産業振興課   |
| 48  | 若者支援                                         | 若者による社会的課題の学習及び若者の就労、社会参加につなげる学習機会を提供する。                                           | 参加者数 468人（大原生涯学習センター370人、成増生涯学習センター98人）                                                      | 生涯学習課   |
| 49  | 女性の様々な分野へのチャレンジ支援<br>【理工チャレンジ（リコチャレ）、スポーツ分野】 | 女性が少ない理工系やスポーツ分野に、積極的にチャレンジしようとする女性が増えるように啓発活動を行う。                                 | 情報誌「I City～あいしてい～」を発行し、女性のスポーツ参加を促進するための情報発信を行った。                                            | 男女社会参画課 |

### 施策 2-1-3 幼少期、学校期など若年世代における男女平等参画意識の推進

#### 事業実績報告

| No. | 事業                               | 内容                                                                                              | 令和2年度実績                                                                                                                | 担当課             |
|-----|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 50  | 中学生と乳幼児親子のふれあい体験事業               | 乳幼児親子とのふれあい体験により、中学生が命の大切さを感じ他者への感謝の心を育むとともに男女が共同して子育てすることの大切さを学ぶ。                              | 中学生と乳幼児のふれあい体験事業参加校数：0校<br>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。                                                                     | 子ども政策課          |
| 51  | 教職員等への研修の充実                      | 保育士研修や東京都教育委員会主催の人権教育研究協議会への参加促進等により、教職員等の意識啓発を進め、男女平等参画に対する知識を身につけることで、児童一人ひとりを尊重した保育・教育を推進する。 | 【保育士への研修】<br>・研修回数：1回<br>・研修参加者数：67人                                                                                   | 保育サービス課         |
|     |                                  |                                                                                                 | 【教職員への研修】<br>・人権教育にかかわる研修：0回<br>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。<br>・東京都人権尊重教育推進校に弥生小学校を指定<br>・東京都実施の人権教育研究協議会の板橋区立学校園の参加率：100% | 教育支援センター<br>指導室 |
| 52  | 保育園・幼稚園・小学校・中学校での意識啓発            | 学校・園の人権教育の改善と充実を推進し、園児・幼児・児童・生徒の男女平等参画意識の向上を図る。                                                 | 【保育園での意識啓発】<br>研修において啓発を行っている。                                                                                         | 保育サービス課         |
|     |                                  |                                                                                                 | 【幼稚園・小学校・中学校での意識啓発】<br>・板橋区人権教育推進委員会：4回<br>・幼小中学校での授業研究：3回<br>・人権教育全体計画及び年間指導計画における男女平等教育の視点での取組の位置付け：100%             | 指導室             |
| 53  | 「小学校入学前に身に付けたい10の生活習慣」チェックシートの活用 | 小学校入学前の1年間を通して、望ましい生活習慣を親子で考え、楽しみながら身に付けることをめざす。                                                | 活用率：68.1%                                                                                                              | 地域教育力推進課        |

## 行動 2-2 あらゆる分野へのさらなる男女平等参画促進

### 施策 2-2-1 区の政策・方針決定過程等への女性の参画拡大

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                                                                   | 内容                                                              | 令和 2 年度実績                                                                                                                                                                                                                                                                 | 担当課                                       |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 54  | <b>横断的な連携取組 5</b><br>審議会委員等委員の男女バランスへの配慮                                             | 女性が、区政の意思決定過程に参画できるよう、積極的に取組を実行していく。                            | 附属機関等における女性委員比率<br>31.7%                                                                                                                                                                                                                                                  | 男女社会参画課<br>(庁内連携)                         |
| 55  | いたばし・タウンモニター制度の活用<br>【いたばし・タウンモニター、いたばし・eモニター】                                       | 区政に関する意見の聴取や区政への住民参画の機会において、男女比に配慮した構成により、女性の視点からの意見を区政に反映していく。 | 【いたばし・タウンモニター】<br>18 人/48 人（女性の数/全体数）<br><br>【いたばし・eモニター】<br>71 人/119 人（女性の数/全体数）                                                                                                                                                                                         | 広聴広報課                                     |
| 56  | 町会・自治会、産業経済団体等様々な地域リーダーへの女性参画の推進<br>【女性リーダーの育成・活用及び地域活動参加促進、商店街連合会・産業連合会における女性参画の推進】 | 庁内関係課と連携し、地域の様々な場に女性がリーダーとして参画が進むよう啓発活動を行う。                     | 【女性リーダーの育成・活用地域活動参加促進】<br>区付属機関、審議会及び協議会等の委員選定にあたっては、女性委員を積極的に登用するよう働きかけた。<br><br>・町会連合会役員数<br>2 人/34 人（女性の数/全体数）<br>・町会、自治会長数<br>19 人/212 人（女性の数/全体数）<br><br>【商店街連合会】<br>・女性の役員数：1 人/12 人<br>・主催事業への女性の参加者数：2 割程度<br>【産業連合会】<br>・女性の役員数：2 人/29 人<br>・主催事業への女性の参加者数：4 割程度 | 男女社会参画課<br><br><br>地域振興課<br><br><br>産業振興課 |

### 施策 2-2-2 地域活動における男女平等参画推進

#### 事業実績報告

| No. | 事業                       | 内容                                                                           | 令和2年度実績                                                               | 担当課     |
|-----|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|---------|
| 57  | 連携で進める町会・自治会等の地域団体への意識啓発 | 地域団体を所管する担当課と市内各課と連携し、町会・自治会等の地域団体へ意識啓発活動を行う。                                | 学校防災連絡会参加：8校（8地区）<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、うち4校は書面開催。<br>女性視点の避難所運営を案内。 | 男女社会参画課 |
| 58  | 地域活動への参加促進               | 女性リーダーの育成と活用のために町会連合会女性部の活動支援を行うとともに、男女双方の地域活動参加を促進するため町会・自治会加入促進事業に対し支援を行う。 | ・町連女性部会開催数：中止<br>・町連女性部研修開催数：中止<br>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。            | 地域振興課   |

### 施策 2-2-3 男女平等参画の視点を踏まえた防災対策

#### 事業実績報告

| No. | 事業                      | 内容                                                          | 令和2年度実績                                                                                        | 担当課                |
|-----|-------------------------|-------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 59  | 男女平等参画の視点を踏まえた防災対策の推進   | 住民防災組織などを対象とした防災リーダー養成講習に女性の参画を推進するなど、男女双方の視点到配慮した防災対策を進める。 | 防災リーダー養成講習女性受講者数：1,971人                                                                        | 地域防災支援課            |
| 60  | 男女平等参画の視点を踏まえた避難所運営等の推進 | 女性に配慮した避難所運営に必要なチェックシートの作成や、備蓄品目の検討などを進める。                  | 地域防災支援課と連携して学校防災連絡会に参加し、「女性のための災害対策ハンドブック」等を用いて地域の避難所運営者に対して啓発を行った。<br>学校防災連絡会参加数：8回（うち書面開催4回） | 男女社会参画課            |
|     |                         |                                                             | 女性の視点を踏まえた避難所運営避難所隊講習会の実施：R2.12.2<br>学校防災連絡会の実施：62回（うち書面開催40回）                                 | 防災危機管理課<br>地域防災支援課 |

## ● ● めざす姿 3 安心で安全に暮らせるまち ● ●

～性差を理解し思いやりをもって暮らせる社会～

### 行動 3-1 心とからだの健康支援

#### 施策 3-1-1 性差に配慮した健康づくり支援

##### 事業実績報告

| No. | 事業                     | 内 容                                                            | 令和 2 年度実績                                                                               | 担当課     |
|-----|------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 61  | 女性のための相談窓口の充実          | 女性の心や身体の相談について、女性健康支援センターと連携して、「女性のための相談窓口」を実施する。              | 区内施設の女性用トイレにチラシを掲示し周知を図った。男女平等推進センター総合相談・DV 相談の中で健康上の相談があった時には女性健康支援センターを案内する等、互いに連携した。 | 男女社会参画課 |
| 62  | 女性の健康づくり支援             | 女性を対象に女性特有の疾患や健康づくりに関して、健康講座、グループ支援などを行うことで、女性の健康づくりの啓発・支援を行う。 | 女性健康支援センター事業利用者数：842 人                                                                  | 健康推進課   |
| 63  | 女性健康支援センター相談事業         | 女性を対象に健康相談等を行う。                                                | ・保健師による女性の健康相談：550 件<br>・婦人科医による専門相談：21 件                                               | 健康推進課   |
| 64  | スポーツへの参加機会充実           | 男女を問わず、すべての区民がスポーツに親しむことができるよう機会の充実を図る。                        | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業中止、体育施設営業休止等の措置をとらざるを得ない状況が続いたため、スポーツに気軽に親しめる機会の充実を図ることは困難であった。  | スポーツ振興課 |
| 65  | 女性のライフデザインの視点に立った啓発・普及 | 女性が、自らのライフデザインを描き、それを実現するための健康面での啓発を行う。                        | 緊急事態宣言のため中止となった事業や若い世代の健康面での啓発を目的とした動画配信や Twitter を開始した。                                | 健康推進課   |

#### 施策 3-1-2 からだと性に関する正確な情報の提供

##### 事業実績報告

| No. | 事業                     | 内 容                                                                      | 令和 2 年度実績                                                                                                           | 担当課     |
|-----|------------------------|--------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 66  | HIV・エイズ等性感染症の予防と啓発     | HIV 等の性感染症の検査・相談を行う。また、高校や大学などで、病気の正しい知識や予防法についての啓発を行う。                  | ・HIV 抗体等検査件数：30 件<br>・HIV 相談件数：110 件<br>・予防知識普及の実施回数講演会：2 回（そのうち大学祭参加 0 校）                                          | 予防対策課   |
| 67  | 健康に関する正しい知識を身につけるための教育 | 体育・保健体育での指導計画に基づき、心とからだの健康教育を行う。                                         | 体育・保健体育の年間指導計画における性教育の位置付け：100%                                                                                     | 指導室     |
| 68  | 性差に配慮した啓発活動の推進         | リプロダクティブ・ヘルス/ライツや性的マイノリティ等、個人としての自己の意思と責任により選択した多様な生き方が尊重されるよう啓発活動を推進する。 | ・ダイバーシティフェアにて啓発パネル展示<br>・ダイバーシティフェアにて LGBT セミナー開催<br>・レインボーリボンストラップの配布約 350 個<br>・情報紙「I City～あいしていい～」での啓発 2,000 部発行 | 男女社会参画課 |

## 行動 3-2 ハラスメント等の根絶

### 施策 3-2-1 様々な暴力・ハラスメントの防止

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                                         | 内容                                                  | 令和2年度実績                                                                                                                     | 担当課     |
|-----|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 69  | 若年層に向けた予防啓発<br>【大学祭、成人式等】                                  | 様々な暴力・ハラスメントの防止に向けて、若年層を対象に予防啓発を行う。                 | ・大学祭：淑徳大学・短期大学のオンライン大学祭に参加し、デートDV 防止を啓発（東京家政大学・大東文化大学・帝京大学3校：中止）<br>・成人の日のつどい：中止                                            | 男女社会参画課 |
| 70  | 学校等と進める予防教育<br>【情報モラル教育等】                                  | 区立小中学校における人権教育の充実で予防教育を進める。                         | 東京弁護士会の講師を招きデートDV 防止出前講座を区立加賀中学校（1校）の3年生112人を対象に実施。区職員がメディアリテラシー講座を実施した。                                                    | 男女社会参画課 |
|     |                                                            |                                                     | 警察等の関係機関の方を講師として招いたセーフティ教室を開催するなど、全小中学校でインターネットや携帯電話を使用したトラブル等の未然防止を図った。                                                    | 指導室     |
| 71  | メディアリテラシー普及のための啓発                                          | 情報を読み理解し発信する力の向上のため、講座開催や情報提供を行う。                   | 中学生向けデートDV 防止出前講座（No.70）と併せて実施した。                                                                                           | 男女社会参画課 |
| 72  | 性別等に基づくあらゆる人権侵害・暴力を予防し根絶するための意識啓発（ストーカー、性暴力等）※相談体制の構築検討を含む | 人権侵害・暴力に関する啓発用パンフレットやリーフレットを作成・配布し、未然防止のために情報提供を行う。 | 大学祭は3校（帝京大学、東京家政大学、大東文化大学）が中止となり、オンライン大学祭となった淑徳大学・短期大学のみ参加し、デートDV 防止啓発を行った。また、ダイバーシティフェアや学校防災連絡会等で、パープルリボンストラップを配付し、啓発を行った。 | 男女社会参画課 |
| 73  | 性的マイノリティなどの多様性を尊重する意識の啓発                                   | 性的マイノリティといわれる人々への理解を深め、多様性を尊重する啓発を進める。              | ・ダイバーシティフェアにて啓発パネル展示<br>・ダイバーシティフェアにて LGBT セミナー開催<br>・レインボーリボンストラップの配布約350個<br>・情報紙「I City～あいしてい～」での啓発 2,000部発行             | 男女社会参画課 |

※施策 3-2-2 配偶者からの暴力の防止と被害者支援は、「板橋区配偶者暴力防止基本計画」として26頁以降に記載

## ● ● めざす姿 4 実現のために ● ●

～推進を加速する基盤整備の充実～

### 行動 4-1 区職員の男女平等参画推進

#### 施策 4-1-1 男女平等参画に関する職員の理解促進

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                | 内容                                   | 令和2年度実績                                                                                                                      | 担当課     |
|-----|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 74  | 定期的な男女平等参画意識の点検<br>【配慮度点検】        | 男女平等参画に関する職員の意識を把握するため、定期的に点検・調査を行う。 | 管理職を含む全職員に向けて「男女平等参画・ダイバーシティに関する職員アンケート調査」を実施した（30～37頁参照）。                                                                   | 男女社会参画課 |
| 75  | 意識の定着に向けた普及・啓発<br>【推進ニュース、I City】 | 職員向けの情報誌を定期的に発行し、効果的な啓発活動を行う。        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進ニュース：年1回発行</li> <li>・情報誌「I City～あいしてい～」：年2回発行</li> <li>・D&amp;I通信：年4回発行</li> </ul> | 男女社会参画課 |

#### 施策 4-1-2 男女がともに働きやすい職場環境の整備

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                                        | 内容                                                                                       | 令和2年度実績                                                                                                                                                               | 担当課     |
|-----|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 76  | 育児休業等の取得率の増                                               | 女性職員と比較し、男性職員の取得率が低いため、制度周知や取得しやすい職場風土づくりを進める。                                           | 3歳に満たない子を養育している男性職員について、育児休業の取得率：20.7%                                                                                                                                | 人事課     |
| 77  | 超過勤務の上限目安時間（360時間）を超える職員数の減                               | 事務改善や業務の簡素化、合理化を継続して進めるとともに、「定時に帰るための意識改革」や「勤務時間の適正管理」について、職員への周知徹底に努める。                 | 超過勤務の上限目安時間（360時間）を超える職員数：98人                                                                                                                                         | 人事課     |
| 78  | 年次有給休暇の取得率及び週休日の振替率の増                                     | 子育てに係る休暇取得への配慮や休暇を取得しやすい職場風土の醸成に努める。                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年次有給休暇の取得率：80.8%</li> <li>・週休日の振替率：90.3%</li> </ul>                                                                           | 人事課     |
| 79  | 「いたばしNo.1実現プラン2018『人材育成・活用計画』編（次代を担う“ひと創り”編）」と連動して進める意識啓発 | 「いたばしNo.1実現プラン2018『人材育成・活用計画』編（次代を担う“ひと創り”編）」と連動して、「仕事と家庭等の両立支援のための環境整備」に関する職員の理解促進を進める。 | <p>ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組として、様々な勤務形態（時差勤務の拡大、在宅勤務）を新たに導入した。</p> <p>人事課実施の「係長職能力実証・技能長職選考合格者研修」に合わせ、子育てと仕事の両立を応援するリーフレット「産休・育休を取得する皆さまへ」を配付し、部下を持つ立場となった職員への啓発を行った。</p> | 男女社会参画課 |

### 施策 4-1-3 女性職員が活躍できる環境の整備

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                                             | 内容                                                                              | 令和2年度実績                                                                                                                                               | 担当課            |
|-----|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 80  | 特定事業主行動計画（女性活躍推進法）の推進                                          | 特定事業主として、板橋区に勤務する女性職員の活躍推進について方策をまとめ、これを計画的かつ着実に推進する。                           | 係長職能力実証合格者に対し、女性活躍推進を含んだ、ワーク・ライフ・バランスの実現、働きやすい職場環境づくりに関する資料を配付し、理解促進と意識啓発を行った。                                                                        | 人事課            |
| 81  | 「いたばしNo.1 実現プラン2018 『人材育成・活用計画』編（次代を担う“ひと創り”編）」と連動して進める女性活躍の推進 | 「いたばしNo.1 実現プラン 2018 『人材育成・活用計画』編（次代を担う“ひと創り”編）」と連動して、「女性活躍の推進」に関する職員の理解促進を進める。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性管理職割合：20.6%</li> <li>・職員向け研修等で配付するために「ジェンダーにとらわれないマネジメントのために」を作成し、女性活躍推進をはじめとしたダイバーシティの理解促進を図った。</li> </ul> | 人事課<br>男女社会参画課 |



## 行動 4-2 行動計画実現に向けた進捗管理

### 施策 4-2-1 連携による推進体制の充実

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                                   | 内容                                     | 令和2年度実績                                                                                 | 担当課               |
|-----|------------------------------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 82  | <b>横断的な連携取組 2</b><br>ワーク・ライフ・バランス推進のための全庁的な体制の構築《再掲》 | 関係所管課担当者を構成員とする、ワーク・ライフ・バランス推進会議を設置する。 | 「いたばしグッドバランス推進会議」において、20 課で構成される幹事会を3回開催したことにより、区職員へのワーク・ライフ・バランスという考え方の浸透等の成果があった。《再掲》 | 男女社会参画課<br>(庁内連携) |
| 83  | 女性活躍推進法に基づく協議会設置検討                                   | 女性活躍推進法に規定されている協議会設置の検討を進める。           | 協議会の設置には至らなかった。女性活躍のために、効果的な連携方法を引き続き検討していく。                                            | 男女社会参画課           |

### 施策 4-2-2 点検評価・成果測定の実施と改善

#### 事業実績報告

| No. | 事業                            | 内容                                                     | 令和2年度実績                                                                    | 担当課     |
|-----|-------------------------------|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|---------|
| 84  | 基幹計画・個別計画とともに進める管理体制          | 行政評価と連動し、効率よく各所管課の実績把握を行い、計画の進捗管理を行う。                  | 令和2年度行政評価の対象事務事業のうち、当計画と関連するものについて、当報告書の実績によりどのように進捗したかの把握に努めた。            | 男女社会参画課 |
| 85  | 着実な計画達成に向けた進捗管理（成果指標・活動指標の監視） | 男女平等参画推進本部による年次評価と男女平等参画審議会による総括評価（5年分）により、点検・評価を実施する。 | 男女平等参画審議会による総括評価答申を受領するとともに、併せて男女平等推進本部としての総括評価を作成し、次期行動計画策定のための点検・評価を行った。 | 男女社会参画課 |
| 86  | 区民ニーズの把握                      | 事業アンケートや団体アンケートを踏まえ新たな事業展開につなげる。                       | 事業ごとにアンケートを実施し、参加者の満足度や意見を確認して翌年度の事業につなげたり、新たな取組の参考にするなどした。                | 男女社会参画課 |

## 行動 4-3 男女平等を進めるためのしくみと男女平等推進センター機能の充実

### 施策 4-3-1 相談体制の充実

#### 事業実績報告

| No. | 事業                    | 内容                                                         | 令和2年度実績                                                                           | 担当課     |
|-----|-----------------------|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 87  | 相談を必要とする人に情報が届くしくみづくり | 広報紙やリーフレットの紙媒体、ホームページだけでなく、相談を必要とする人に情報が届くしくみづくりを進める。      | 健康福祉センターとの連携をより密にとり、保健師から相談事業を案内される相談者が増加した。また、学校防災連絡会・ダイバーシティフェアで相談窓口について情報提供した。 | 男女社会参画課 |
| 88  | 相談事業の充実               | 区民ニーズに応じた相談内容で相談を必要とする人が相談しやすい時間・場所の検討も行うなど、充実した体制づくりを進める。 | 総合相談件数：1,314件                                                                     | 男女社会参画課 |

### 施策 4-3-2 広がりを持った広報・啓発

#### 事業実績報告

| No. | 事業                                   | 内容                                                                                                              | 令和2年度実績                                                                                                                                                                                                                | 担当課     |
|-----|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 89  | 広報媒体の充実と有効活用                         | 「お父さんと子ども向けイベント情報」や「働きたい女性のためのお役立ち情報」等各課で実施している事業を横断的にターゲットごとにまとめて発信するなどシティブロモーション的な発想も踏まえ、新たな情報発信方法に向けて検討していく。 | 男女社会参画課の公式Instagram・Twitterの利用及び区公式SNS、情報発信アプリとの連携を活性化させ、男女平等参画情報誌「スクエア・I（あい）」や情報誌「I City～あいしてい～」の活用も引き続き行った。<br>また、「いたばしババ月間」では、他課の父子対象事業を一体的に周知するなど、横断的な情報発信も積極的に行った。                                                | 男女社会参画課 |
| 90  | 「男女共同参画週間」「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の啓発活動強化 | 男女共同参画週間や女性に対する暴力をなくす運動の期間等の機を捉え、催し物や展示、セミナー等を開催するなど、区民への啓発活動を強化する。                                             | 男女共同参画週間では、本庁舎の広告付き電子掲示板や、プロモーションコーナーでの展示を通じて周知した。<br>女性に対する暴力をなくす運動の期間には、ダイバーシティフェアの一環として、啓発展示やパープルリボンストラップの配布を行った。                                                                                                   | 男女社会参画課 |
| 91  | 男女平等参画の視点を考慮した情報発信                   | 担当業務についてイラストを用いて分かり易くPRする際、性別によりイメージを固定化しないなど「プラス男女平等参画の視点」による広報を推進する。                                          | 職員向け情報誌「男女平等参画推進 NEWS」の中で、広報上の表現について、男女平等参画の視点を取り入れるための啓発を行った。                                                                                                                                                         | 男女社会参画課 |
| 92  | カラーリボンを活用した横断的な啓発活動                  | 人権尊重の視点に立ち、カラーリボンを活用した横断的な啓発活動を関係各課と連携しながら進める。                                                                  | ・各種リボンストラップ配布数：約800個<br>・ダイバーシティフェアにてカラーリボンに関するパネルを展示するとともに、他課と連携して4色のカラーリボンストラップを配布した。<br>・パープルリボンとオレンジリボンを組み合わせたダブルリボン及びレインボーリボンのストラップを配布した。<br>・LGBTセミナーのみならず学校防災連絡会、デートDV防止出前講座でLGBTについて周知・案内し、レインボーリボンストラップを配付した。 | 男女社会参画課 |

### 施策 4-3-3 誰もが参加しやすいしくみづくり

#### 事業実績報告

| No. | 事業             | 内容                                                                                                                        | 令和2年度実績                                                                                                | 担当課         |
|-----|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 93  | 一時保育集中管理事業     | 乳幼児を育てている区民が、区が実施する講座等の学習機会に安心して参加できるよう、各課（所）が保育付事業を行う際に、登録している一時保育者を派遣する。保育付事業の拡大・拡充及び事務の効率化を図るとともに、育児中の区民への学習機会の場を提供する。 | ・ 保育者延べ派遣回数：11 回<br>・ 保育者延べ派遣人数：18 人                                                                   | 生涯学習課       |
| 94  | 保育室付き会議室の利用促進  | 育児中の女性が社会参加しやすい環境を整えるため、グリーンホールに新たに「保育室」として利用できる会議室を設置し、保育室としての利用を促進する。                                                   | 「保育室」を目的とした利用件数：2 件                                                                                    | 男女社会参画課     |
| 95  | 誰もが参加しやすい環境づくり | 子育て中の親など誰もが社会参加しやすくなるように、「赤ちゃんの駅」の設置や「キッズスペース」、「ベビーチェア付きトイレ」の区施設への設置等、ユニバーサルデザインに配慮した取組を進めていく。                            | ユニバーサルデザインに関する考え方を、施設整備の企画・設計・工事段階を通して反映することで、誰もが参加しやすい環境づくりを推進した。                                     | 政策企画課       |
|     |                |                                                                                                                           | 本庁舎内の男女トイレ・だれでもトイレ、赤ちゃんの駅、キッズスペースについて、点検・補修等、維持管理に努めた。                                                 | 庁舎管理・契約課    |
|     |                |                                                                                                                           | 公共施設の改修等に合わせて設置された各種設備の情報をいたばしどこでも誰でもおでかけマップに反映するほか、ユニバーサルデザインチェックを実施し、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備を進めた。        | 障がい政策課      |
|     |                |                                                                                                                           | さかうえ児童館において、「収納型ベビーシート」を設置するなど、利用者に寄り添った子育てしやすい環境づくりを推進した。                                             | 子ども政策課      |
|     |                |                                                                                                                           | 氷川・緑ヶ丘児童館のトイレ改修工事において、「ベビーチェア付きトイレ」の設置、トイレ内「ベビーシート」の取付けを行った。また、トイレ内の手洗い器についても、大人用と子ども用でそれぞれ高さを変えて設置した。 | 子育て支援施設課    |
|     |                |                                                                                                                           | 赤ちゃんの駅を 8 施設指定することで、乳幼児を連れた保護者が、おむつ替えや授乳のために気軽に立ち寄れるよう子育てしやすい環境づくりを進めた。                                | 子ども家庭支援センター |

#### 施策 4-3-4 区民との協働推進

##### 事業実績報告

| No. | 事業                                           | 内容                                                                          | 令和2年度実績                                                                                          | 担当課     |
|-----|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 96  | 男女平等推進センターにおける区民や登録団体の活動支援（資料コーナー、交流コーナーの充実） | 男女平等に関する活動について勉強や交流等を行っている区民やセンター登録団体に向け、環境整備や学習の機会提供等、様々な支援を行う。            | 講座の際に男女平等推進センターの利用促進に向けた案内や登録団体の加入案内を行った。また、登録団体連絡会を通じて意見交換・情報共有を行った。                            | 男女社会参画課 |
| 97  | 登録団体との連携促進<br>【I（あい）サロン、参画週間行事】              | 男女共同参画週間行事（毎年6月23日から29日までの1週間）等、センター登録団体と区の共催事業について、活性化に向け、より連携を促進していく。     | 登録団体登録数：27団体<br>登録団体との共催で実施した区民協働企画において、初めてオンライン配信による講演会を実施し、多くの方に登録団体と区との連携を周知することができた。         | 男女社会参画課 |
| 98  | いたばし男女平等フォーラムの開催                             | 男女平等参画社会実現に向けた気運醸成のため、区と公募区民との協働でイベントの企画・運営を行う。                             | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初めてオンライン配信による講演会を実施し、多くの方に動画をご視聴いただき、男女平等参画の大切さを広く啓発することができた。<br>視聴者数：延べ450人 | 男女社会参画課 |
| 99  | 男女平等参画区民協働企画講座の実施                            | 男女平等参画社会実現に向けた気運醸成と男女平等参画推進を行っている団体・グループの育成を目的として、区民主体で企画・運営する講座の実施を支援していく。 | 参加者数：58人（第1回・第2回）<br>視聴者数：501回（第3回）<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全3回中1回はオンライン配信による講演会を実施した。            | 男女社会参画課 |
| 100 | 「センターだより」の発行                                 | 区と公募区民との協働で、男女平等参画に関する情報誌を企画・編集・発行する。                                       | 発行部数：5,000部                                                                                      | 男女社会参画課 |

#### 施策 4-3-5 女性健康支援センターとの連携強化

##### 事業実績報告

| No. | 事業                                           | 内容                             | 令和2年度実績                                                                                                      | 担当課               |
|-----|----------------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 101 | <b>横断的な連携取組 6</b><br>女性健康支援センターとの連携で進める啓発・普及 | 女性健康支援センターと連携して、効果的な啓発活動を推進する。 | オンライン開催となった大学祭に出展し、それぞれの事業（乳がん検診・デートDV）の啓発を行った。<br>また、ダイバーシティフェアにおいて、連携してパネル展示やカラーポンストラップの配布、情報誌の発行を行った。（1回） | 男女社会参画課<br>（庁内連携） |

## ● ● 板橋区配偶者暴力防止基本計画 ● ●

～男女が互いに人権を尊重し、暴力のない社会～

### めざす姿 3 / 行動 3-2 / 施策 3-2-2 「配偶者からの暴力の防止と被害者支援」

#### ● 未然防止のための意識啓発と早期発見体制の充実 ●

##### 施策① 未然防止のための教育と啓発の推進

###### 事業実績報告

| No. | 事業                | 内容                                                           | 令和2年度実績                                                                                       | 担当課     |
|-----|-------------------|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 102 | DV 防止セミナー         | DV 防止に関する講演会・セミナー等を開催し、DV に関する知識や対策を身につけることで、区民の意識を高めていく。    | 東京弁護士会の講師を招きデートDV 出前講座を区立中学校（1 校）の3 年生を対象に実施した。                                               | 男女社会参画課 |
| 103 | 学校等と進める予防教育       | 区内の学校や PTA と協働して、デートDV といった若者の間で起きる問題を取り上げ、DV 防止に関する教育を実施する。 | 東京弁護士会の講師を招きデートDV 出前講座を区立中学校（1 校）の3 年生を対象に実施した。                                               | 男女社会参画課 |
| 104 | いたばしパープルリボンプロジェクト | 大学祭、イベント等でパープルリボンプロジェクトの参加を呼びかけ、女性に対する暴力根絶運動の周知を行う。          | 大学祭は3 校が中止となったが、オンライン開催となった1 校に参加しデートDV 防止の啓発を行った。また、ダイバーシティフェアにおいてパープルリボンやダブルリボンのストラップを配布した。 | 男女社会参画課 |

##### 施策② 早期発見体制の充実

###### 事業実績報告

| No. | 事業                 | 内容                                      | 令和2年度実績                                                                                 | 担当課     |
|-----|--------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 105 | 通報等に対する体制の充実       | 関係機関との連携等により通報等に速やかに対応できる体制の充実を図る。      | DV 連絡会・DV 担当者会において、区関係各課・警察・児童相談所等と連携している。また、職員向けに DV 被害者対応ガイドラインをもとに研修を行った。            | 男女社会参画課 |
| 106 | 民生委員、医師会等関係機関等との連携 | 民生委員、医師会等関係機関等との連携を推進し、早期発見につながる体制を整える。 | 学校防災連絡会に参加した際に、町会・PTA の方々に配偶者暴力相談支援センターのカードを配付し、避難所における DV への対応、及び配偶者暴力相談支援センターの周知に努めた。 | 男女社会参画課 |

## ●被害者支援の充実●

### 施策③ 相談体制の充実

#### 事業実績報告

| No. | 事業          | 内容                                                           | 令和2年度実績                                                                           | 担当課     |
|-----|-------------|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 107 | DV 専門相談の実施  | DV 被害者に対する専門相談を実施し、問題解決を図る。                                  | 相談件数：513 件（延べ件数）                                                                  | 福祉事務所   |
| 108 | 相談窓口の周知     | 必要とする人に情報が届くよう、周知方法を工夫しながら啓発活動を行う。                           | 大学祭や成人式のイベントは中止となったが、ダイバーシティフェアにて相談窓口のリーフレットやカードを配布した。また、学校防災連絡会でも町会の方々にカードを配付した。 | 男女社会参画課 |
| 109 | 各相談窓口との連携強化 | 速やかに問題を解決するために、女性健康支援センター、福祉事務所、高齢者虐待防止窓口、障がい者虐待防止窓口等と連携を図る。 | DV 担当学会において、DV 被害者対応に関する職員アンケート結果や DV 被害者対応ガイドラインを共有した。（書面開催）                     | 男女社会参画課 |

### 施策④ 安全な保護体制

#### 事業実績報告

| No. | 事業                    | 内容                                                 | 令和2年度実績                                                                                                | 担当課     |
|-----|-----------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 110 | 都道府県配偶者暴力相談支援センターとの連携 | 都道府県配偶者暴力相談支援センターと連携をし、問題の対応や情報の共有を行う。             | 都が主催する配偶者暴力相談支援センターの連携会議や連絡会、研修に参加し、関係機関との連携に関する事例検討や情報交換を行った。（書面開催）                                   | 男女社会参画課 |
| 111 | DV 被害者保護              | 一時保護を必要とする被害者の多様な特性を理解・尊重し、一人ひとりの状況に応じた適切な支援を実施する。 | 保護件数：47 件（被保護者数）                                                                                       | 福祉事務所   |
| 112 | 警察との連携強化              | 各種会議・連絡会等で情報共有を行うとともに、連携により被害者の安全確保に向けた支援に取り組む。    | DV 相談者の身に危険が及ぶ恐れがあるケースでは、警察への相談を積極的に勧めると同時に、その都度警察と情報の共有を行い、必要な場合には警察官の立ち合いを要請するなど連携して DV 被害者の保護を実施した。 | 福祉事務所   |
| 113 | 母子等緊急一時保護事業           | 緊急に保護を必要とする場合に、一時的に指定施設に保護することにより、対象者の安全を確保する。     | ・入所世帯数：13 世帯<br>・入所人員：13 人                                                                             | 子ども政策課  |
|     |                       |                                                    | 保護件数：13 件                                                                                              | 福祉事務所   |

## 施策⑤ 自立生活再建支援

### 事業実績報告

| No. | 事業                       | 内容                                                                                           | 令和2年度実績                                                                                    | 担当課              |
|-----|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 114 | 被害者情報の秘守                 | 暴力等の被害者を保護するため、住民基本台帳の閲覧、住民票及び戸籍附票の写し交付等について加害者に不当な目的(住所探索)に利用されることを防止する。                    | 住民基本台帳事務処理要領に基づき、暴力等の被害者を保護するため、加害者に不当な目的により住民票等を取得されないよう、制限する支援を行った。                      | 戸籍住民課<br>(関係課)   |
| 115 | 就労に向けた支援                 | 被害者が早期に自立できるよう、相談や就労に関する情報提供、資格取得に向けた支援等を行う。                                                 | 相談の中で自立や就労に向けて必要な情報提供や窓口の案内を行った。また、自立に向けて継続的な相談に取り組んだ。                                     | 男女社会参画課<br>(関係課) |
| 116 | 国保・年金制度による適切な情報提供        | 健康保険や年金等各種手続きに必要な情報提供や支援を一人ひとりの状況に応じて対応していく。                                                 | ・国民健康保険相談件数：15件<br>・国民年金相談件数：12件                                                           | 国保年金課            |
| 117 | 福祉総合相談<br>《再掲》           | あらゆる福祉の相談を一つの窓口で受け付け、相談内容に応じた、的確迅速な支援を行う。                                                    | 相談件数：28,798件                                                                               | 福祉事務所            |
| 118 | ひとり親家庭ホームヘルプサービス<br>《再掲》 | ひとり親家庭で、家事・育児・一時的な病気で困ったときに、ホームヘルパーを派遣する。                                                    | ・実利用世帯数：8世帯<br>・延べ利用回数：425回                                                                | 子ども政策課<br>福祉事務所  |
| 119 | 母子生活支援施設<br>《再掲》         | 母子を保護し、母に対しては自立支援や就労支援等、子に対しては、基本的な生活習慣や学習習慣等を確立させることにより、施設退所後も母子で自立して生活を送れるよう支援する。          | ・延べ入所世帯数：196世帯<br>・延べ入所人員：461人                                                             | 子ども政策課<br>福祉事務所  |
| 120 | 生活の支援                    | 生活保護の手続きや自立に必要な情報提供と支援を行う。                                                                   | ・入所件数：69件<br>・生活保護適用件数：35件                                                                 | 福祉事務所            |
| 121 | 保育・就学等の支援                | 住民票の記載がない場合においても、DV被害者の子どもが保育園、幼稚園に入園・就学できること、予防接種や定期健診を受けることができる等の行政サービスに関する情報提供と適切な支援を進める。 | DV担当者等において、DV被害者支援を行っている関係各課が、それぞれ担っている役割を確認し合い、情報を共有し、住民登録がない被害者においても適切な支援ができるよう連携を図っている。 | 男女社会参画課<br>(関係課) |
| 122 | 子どもの心のケアへの支援             | 暴力行為を目撃した子どもの心の傷を回復するため、児童相談所等関係機関と連携を図りながら、子どもの心のケアを支援する。                                   | 必要に応じて児童相談所の心理面談につなげ、子どもの心のケアの支援を行った。                                                      | 子ども家庭支援センター      |



## 施策⑥ 関係機関との連携推進

### 事業実績報告

| No. | 事業                    | 内容                                                    | 令和2年度実績                                                                         | 担当課              |
|-----|-----------------------|-------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 123 | DV 連絡会の充実             | 行政、警察、民間支援団体など関係機関が相互協力と緊密な連携体制を図るために実施する。            | 開催回数：1回                                                                         | 男女社会参画課          |
| 124 | DV 担当者連絡会の充実          | 現場における担当者レベルでの連絡会を実施し、より実践的な課題解決に向けた検討を行う。            | 開催回数：1回<br>(書面開催)                                                               | 男女社会参画課          |
| 125 | 東京都配偶者暴力相談支援センター等との連携 | 連係会議等により被害者支援に向けて、情報交換、課題の共有等を行う。                     | 連携会議や連絡会、研修に参加し、被害者支援の為に事例検討や、情報交換を行い、関係各所との連携を図った。(書面開催)                       | 男女社会参画課          |
| 126 | 警察、医師会等関係機関との連携       | DV 被害や、犯罪の未然防止、発生時の速やかな対応をするために、警察や医師会等と連携を行っていく。     | DV 連絡会を開催し、警察等関係機関と情報交換を行った。                                                    | 男女社会参画課<br>福祉事務所 |
| 127 | NPO 等民間団体との連携         | DV 被害や、犯罪の未然防止や発生時の速やかな対応をするために、NPO や民間団体と連携を進める。     | DV 連絡会に民間団体(母子生活支援施設関係者)を招いて情報交換を行った。また、東京都主催の DV 被害者支援のための研修会に参加し情報交換を行った。     | 男女社会参画課<br>福祉事務所 |
| 128 | 要保護児童対策地域協議会          | 関係機関・部署と緊密なネットワークを構築することにより、要保護児童等の適切な保護や支援を図る。       | ・児童虐待通告受付件数：1,187 件<br>・要保護児童対策地域協議会(代表者会議)：1回<br>(実務者会議)：28回<br>(個別ケース会議)：183回 | 子ども家庭支援センター      |
| 129 | 国・東京都・他区市町村との連携       | 国や東京都の動向を踏まえ、連携をしながら計画を推進していく。他区市町村とも協力し、情報交換・収集に努める。 | 都の連携会議や連絡会に出席し、情報交換や課題を共有し、他区市町村とも協力体制を確認した。(書面開催)                              | 男女社会参画課          |

## 施策⑦ 人材の育成

### 事業実績報告

| No. | 事業            | 内容                                                     | 令和2年度実績                                                                | 担当課     |
|-----|---------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|---------|
| 130 | 研修等の充実        | 相談員の質の向上・維持や二次被害防止等に向けた継続的な取組を推進する。                    | 都や東京地裁における連携会議・DV 連絡会・担当者会等の資料を基に、被害者支援の為に情報を収集、課題を共有し、相談員のスキルの向上に努めた。 | 男女社会参画課 |
| 131 | 研修等資料の提供      | DV を担当する職員が、DV の特性を理解し被害者の立場に配慮し適切に対応できるよう研修等資料の提供を行う。 | 男女社会参画課で作成した DV 被害者対応ガイドラインを基に板橋区総合窓口運営連絡会実務担当者連絡会出席の職員に対して研修を行った。     | 男女社会参画課 |
| 132 | 相談員の精神的ケアへの対応 | DV 相談を担当する相談員の精神的ケアへの対応を行う。                            | 業務の中で相談員が一人で負担を抱え込まないように、職員と相談員間で、情報を共有するなど、心のケアに努めた。                  | 男女社会参画課 |



## 令和2年度 男女平等参画・ダイバーシティに関する職員アンケート 調査結果

### 1 回答期間

令和3年3月5日～3月24日

### 2 対象者

区全職員

### 3 回答数

550件

### 4 調査方法

職員ポータルサイト「アンケート」機能による匿名回答

### 5 アンケート結果 ※%は回答数に対する割合

#### 【属性について】

#### 1 性別を教えてください。

|    | 男     | 女     | 指定しない |
|----|-------|-------|-------|
| 件数 | 286   | 258   | 5     |
| %  | 52.1% | 47.0% | 0.9%  |

#### 2 年代を教えてください。

|    | 10代  | 20代   | 30代   | 40代   | 50代   | 60代以上 |
|----|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 件数 | 1    | 84    | 142   | 127   | 146   | 49    |
| %  | 0.2% | 15.3% | 25.9% | 23.1% | 26.6% | 8.9%  |

#### 3 職種を教えてください。

|    | 事務系<br>(事務・社会教育) | 福祉系<br>(福祉・保育士・<br>児童指導・心理) | 一般技術系 | 医療技術系 | 技能系・業務系 | その他  |
|----|------------------|-----------------------------|-------|-------|---------|------|
| 件数 | 344              | 88                          | 60    | 17    | 22      | 15   |
| %  | 63.0%            | 16.1%                       | 11.0% | 3.1%  | 4.0%    | 2.7% |

#### 4 職位を教えてください。

|    | 管理職  | 係長級(課長補佐、主査を含む) | 主任    | 1級職   |
|----|------|-----------------|-------|-------|
| 件数 | 47   | 163             | 173   | 162   |
| %  | 8.6% | 29.9%           | 31.7% | 29.7% |

【家族について】

5 あなたは現在結婚していますか。

|    | している  | していない |
|----|-------|-------|
| 件数 | 355   | 190   |
| %  | 65.1% | 34.9% |

6 (5で「1「している」と答えた方)あなたのご家庭での就労状況について教えてください。

|    | 共働きである | 自分だけが働いている |
|----|--------|------------|
| 件数 | 302    | 53         |
| %  | 85.1%  | 14.9%      |

7 現在、あなたと同居している次のようなご家族はいらっしゃいますか。(お子さんについては血縁関係の有無は問いません)  
(複数回答有)

|    | 3歳未満の子ども | 3歳～就学前の子ども | 小・中学生 | 介護・介助を必要とする人 | 当てはまる人はいない |
|----|----------|------------|-------|--------------|------------|
| 件数 | 45       | 57         | 98    | 22           | 340        |
| %  | 8.2%     | 10.4%      | 17.8% | 4.0%         | 61.8%      |

【職場の男女平等意識について】

8 区職員には、採用や昇任などについて、制度上男女差はありませんが、実態としてはどのようなになっていると感じますか。(1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる「1～4」に○をつけてください。

|                        |    | れ女ど<br>て性ち<br>いのら<br>る方<br>がと<br>優<br>い<br>遇<br>え<br>さ<br>ば | 平<br>等<br>に<br>な<br>っ<br>て<br>い<br>る | れ男ど<br>て性ち<br>いのら<br>る方<br>がと<br>優<br>い<br>遇<br>え<br>さ<br>ば | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い |
|------------------------|----|-------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------|
| (1)仕事の<br>内容・分担        | 件数 | 102                                                         | 317                                  | 53                                                          | 77                    |
|                        | %  | 18.6%                                                       | 57.7%                                | 9.7%                                                        | 14.0%                 |
| (2)昇給・昇<br>任・昇格の<br>早さ | 件数 | 24                                                          | 310                                  | 105                                                         | 110                   |
|                        | %  | 4.4%                                                        | 56.5%                                | 19.1%                                                       | 20.0%                 |
| (3)能力発揮<br>の機会         | 件数 | 11                                                          | 340                                  | 124                                                         | 73                    |
|                        | %  | 2.0%                                                        | 62.0%                                | 22.6%                                                       | 13.3%                 |
| (4)職場の情<br>報伝達         | 件数 | 2                                                           | 459                                  | 42                                                          | 46                    |
|                        | %  | 0.4%                                                        | 83.6%                                | 7.7%                                                        | 8.4%                  |
| (5)研修・勉<br>強会の機会       | 件数 | 7                                                           | 491                                  | 15                                                          | 34                    |
|                        | %  | 1.3%                                                        | 89.8%                                | 2.7%                                                        | 6.2%                  |
| (6)人事異動                | 件数 | 78                                                          | 309                                  | 39                                                          | 123                   |
|                        | %  | 14.2%                                                       | 56.3%                                | 7.1%                                                        | 22.4%                 |
| (7)全体的に                | 件数 | 52                                                          | 322                                  | 76                                                          | 98                    |
|                        | %  | 9.5%                                                        | 58.8%                                | 13.9%                                                       | 17.9%                 |

9 あなたの職場では、次の業務分担について男性または女性に偏っているものはありますか。また、性別により偏りがある業務について、どう思いますか。

|                 |    | （業務に偏っていないが、改善が必要）男性 | （業務に偏っていないが、改善が必要）男性 | （業務に偏っていないが、改善が必要）男性 | （業務に偏っていないが、改善が必要）女性 | （業務に偏っていないが、改善が必要）女性 | （業務に偏っていないが、改善が必要）女性 | わからない |
|-----------------|----|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------|
| (1)受付・窓口        | 件数 | 6                    | 4                    | 405                  | 24                   | 15                   | 37                   | 55    |
|                 | %  | 1.1%                 | 0.7%                 | 74.2%                | 4.4%                 | 2.7%                 | 6.8%                 | 10.1% |
| (2)庶務           | 件数 | 4                    | 8                    | 342                  | 69                   | 35                   | 38                   | 48    |
|                 | %  | 0.7%                 | 1.5%                 | 62.9%                | 12.7%                | 6.4%                 | 7.0%                 | 8.8%  |
| (3)時間外の多い業務     | 件数 | 75                   | 29                   | 345                  | 3                    | 1                    | 40                   | 51    |
|                 | %  | 13.8%                | 5.3%                 | 63.4%                | 0.6%                 | 0.2%                 | 7.4%                 | 9.4%  |
| (4)会議・打合せの多い業務  | 件数 | 33                   | 19                   | 405                  | 1                    | 1                    | 40                   | 47    |
|                 | %  | 6.0%                 | 3.5%                 | 74.2%                | 0.2%                 | 0.2%                 | 7.3%                 | 8.6%  |
| (5)外部との調整が必要な業務 | 件数 | 40                   | 14                   | 395                  | 6                    | 1                    | 39                   | 51    |
|                 | %  | 7.3%                 | 2.6%                 | 72.3%                | 1.1%                 | 0.2%                 | 7.1%                 | 9.3%  |
| (6)企画立案業務       | 件数 | 68                   | 15                   | 372                  | 0                    | 3                    | 39                   | 48    |
|                 | %  | 12.5%                | 2.8%                 | 68.3%                | 0.0%                 | 0.6%                 | 7.2%                 | 8.8%  |
| (7)苦情・クレーム処理    | 件数 | 34                   | 7                    | 417                  | 2                    | 2                    | 40                   | 44    |
|                 | %  | 6.2%                 | 1.3%                 | 76.4%                | 0.4%                 | 0.4%                 | 7.3%                 | 8.1%  |
| (8)財務・予算・会計     | 件数 | 34                   | 13                   | 397                  | 10                   | 8                    | 40                   | 44    |
|                 | %  | 6.2%                 | 2.4%                 | 72.7%                | 1.8%                 | 1.5%                 | 7.3%                 | 8.1%  |
| (9)接客の際のお茶出し    | 件数 | 1                    | 0                    | 241                  | 51                   | 31                   | 41                   | 178   |
|                 | %  | 0.2%                 | 0.0%                 | 44.4%                | 9.4%                 | 5.7%                 | 7.6%                 | 32.8% |
| (10)力仕事         | 件数 | 70                   | 245                  | 150                  | 2                    | 2                    | 40                   | 37    |
|                 | %  | 12.8%                | 44.9%                | 27.5%                | 0.4%                 | 0.4%                 | 7.3%                 | 6.8%  |
| (11)災害対策        | 件数 | 98                   | 64                   | 267                  | 3                    | 2                    | 39                   | 73    |
|                 | %  | 17.9%                | 11.7%                | 48.9%                | 0.5%                 | 0.4%                 | 7.1%                 | 13.4% |

10（設問9で2「男性に偏っている業務であるが、現状のままでよい」または5「女性に偏っている業務であるが、現状のままでよい」を回答した人）男性・女性に偏りがあるにもかかわらず現状のままでよい理由がありましたらご回答ください。

回答掲載省略

11 あなたの直近の上司（主任・1級職は係長、係長級は課長）は部下に対して、仕事の分担や仕事の量を男女の区別なく配分していますか（管理職以外）

|    | そう思う  | どちらともいえない | そう思わない |
|----|-------|-----------|--------|
| 件数 | 398   | 77        | 42     |
| %  | 77.0% | 14.9%     | 8.1%   |

12 あなたの直近の上司(主任・1級職は係長、係長級は課長)は部下の仕事に対して、男女の区別なく評価していると思いますか。(例:「男性だからリーダーシップで評価する」、「女性だから気づかいや細やかさで評価する」などといったことがない。)

|    | そう思う  | どちらとも<br>いえない | そう思わない |
|----|-------|---------------|--------|
| 件数 | 395   | 92            | 41     |
| %  | 74.8% | 17.4%         | 7.8%   |

13 職場の環境改善について発言ができる機会や雰囲気がありますか。

|    | そう思う  | どちらとも<br>いえない | そう思わない |
|----|-------|---------------|--------|
| 件数 | 354   | 122           | 64     |
| %  | 65.6% | 22.6%         | 11.9%  |

14 現在の職場は、だれもが休暇や休業が取りやすく、また、長時間労働を削減しようという雰囲気になっていますか。

|    | そう思う  | どちらとも<br>いえない | そう思わない |
|----|-------|---------------|--------|
| 件数 | 324   | 129           | 88     |
| %  | 59.9% | 23.8%         | 16.3%  |

【管理職昇任について】

15 (管理職以外)あなたは管理職まで昇任したいと思いますか。

|    | そう思う  | どちらとも<br>いえない | そう思わない |
|----|-------|---------------|--------|
| 件数 | 63    | 119           | 321    |
| %  | 12.5% | 23.7%         | 63.8%  |

16 (15で3「そう思わない」と答えた方)あなたが管理職への昇任を望まない理由は何ですか。(複数回答可)

|    | 管理職試験が<br>難しそうだから | 人事管理が煩<br>わしいから | 自分の能力や<br>経験に自信が<br>ないから | 議員対応、議<br>会答弁に自信<br>がないから | 管理職に魅力<br>を感じないか<br>ら |
|----|-------------------|-----------------|--------------------------|---------------------------|-----------------------|
| 件数 | 60                | 75              | 189                      | 136                       | 184                   |
| %  | 18.7%             | 23.4%           | 58.9%                    | 42.4%                     | 57.3%                 |

|    | 責任が重くな<br>るから | 家庭との両立<br>が難しいから | 現在の地位が<br>自分に適して<br>いるから | 期待されてい<br>ないから | その他   |
|----|---------------|------------------|--------------------------|----------------|-------|
| 件数 | 123           | 132              | 107                      | 44             | 43    |
| %  | 38.3%         | 41.1%            | 33.3%                    | 13.7%          | 13.4% |

【管理職・付属機関等における女性比率について】

17 板橋区職員構成の半分以上が女性であることに対して、令和2年4月1日時点における女性管理職割合は20.59%（第四期板橋区特定事業主行動計画における目標値：24%以上）、付属機関等における女性委員割合は31.7%（いたばしアクティブプラン2025における目標値：40%）です。

区が区民・区内事業者の多様なニーズに応えていくためには、女性管理職や付属機関等の女性委員が増えたほうが良いと思いますか。

【女性管理職】

|    | そう思う  | どちらとも<br>いえない | そう思わない |
|----|-------|---------------|--------|
| 件数 | 313   | 201           | 30     |
| %  | 57.5% | 36.9%         | 5.5%   |

【付属機関等の女性委員】

|    | そう思う  | どちらとも<br>いえない | そう思わない |
|----|-------|---------------|--------|
| 件数 | 312   | 199           | 31     |
| %  | 57.6% | 36.7%         | 5.7%   |

18（17【女性管理職】で1「そう思う」と答えた方）女性が管理職昇任への意欲を向上するために区が取り組むべきなのは何であるとおもいますか。（複数回答可）

|    | のに男<br>風基女<br>土づの<br>改く固<br>善慣定<br>・行的<br>意見役<br>識改直<br>革し分<br>等担<br>職意<br>場識 | のへア女<br>解無ン性<br>消意コ職<br>識のシへ<br>の偏スの<br>見・バイ<br>思・アイ<br>込・ス<br>み | 署る種男<br>へ部へ性<br>署特職<br>のやに員<br>女議庁が<br>性会内主<br>職対のだ<br>員応仕つ<br>の組た部<br>積あみ署<br>極るに署<br>配部関・<br>置わ職 | 女種女<br>性へ性<br>職の職<br>員男員<br>の性が<br>役割主<br>割員だ<br>ののつ<br>見積た<br>直極部<br>し配署<br>置・<br>や職 | 醸を研<br>成対修<br>、象や<br>管と管<br>理し理<br>職た職<br>希キに<br>望やよ<br>者のり<br>の女<br>育意性<br>成識職<br>の員 |
|----|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 件数 | 162                                                                           | 125                                                              | 158                                                                                                | 109                                                                                   | 114                                                                                   |
| %  | 51.8%                                                                         | 39.9%                                                            | 50.5%                                                                                              | 34.8%                                                                                 | 36.4%                                                                                 |

|    | 公仕<br>正事<br>な効<br>評率<br>価や<br>・成<br>処果<br>遇に<br>体こ<br>のじ<br>整た<br>備 | 整ても育<br>備児<br>管・理<br>・介<br>職護<br>を休<br>業期<br>で中<br>にこ<br>制度<br>い | マラ管<br>ネ理<br>ジス職<br>メ、の<br>ンダワ<br>トのバ<br>のク<br>促シ<br>進ラ<br>・テ<br>・イ<br>・フ<br>・バ | 防クす<br>止ハベ<br>のラて<br>た・の<br>めパ職<br>のワ員<br>取ハを<br>組ラ対<br>・象<br>マと<br>タし<br>ハた<br>ラセ | そ<br>の<br>他 |
|----|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 件数 | 107                                                                 | 221                                                              | 194                                                                             | 125                                                                                | 23          |
| %  | 34.2%                                                               | 70.6%                                                            | 62.0%                                                                           | 39.9%                                                                              | 7.3%        |

19（17【女性管理職】で②「どちらともいえない」、③「そう思わない」と答えた方）理由があればご回答ください。

回答掲載省略

20 (17の【付属機関等の女性委員】で1「そう思う」と答えた方)女性委員増加のために区が取り組むべきなのは何であると  
おもいますか。(複数回答可)

|    | 区民委員の公募制の導入や公募枠を拡大し、女性が参画する機会を増やす | 委員の推薦団体に、女性枠の設置や女性選出を依頼する | 規則・要綱・内規の規定により、宛職をもつて選任している場合には「長のある者」を「長」に改める又は長の推薦する者」等に改める | 学識経験者を委員に推薦する場合には、積極的に女性の適任者に依頼する | その他  |
|----|-----------------------------------|---------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------|------|
| 件数 | 193                               | 152                       | 111                                                           | 120                               | 18   |
| %  | 61.9%                             | 48.7%                     | 35.6%                                                         | 38.5%                             | 5.8% |

【ダイバーシティ&インクルージョン、性的マイノリティについて】

21 あなたは、ダイバーシティ&インクルージョン(多様性の受容)という言葉をご存知でしたか。

|    | 言葉も、その内容も知っていた | 言葉があることは知っているが、内容はよく知らなかった | 言葉があることを知らなかった |
|----|----------------|----------------------------|----------------|
| 件数 | 275            | 199                        | 61             |
| %  | 51.4%          | 37.2%                      | 11.4%          |

22 ダイバーシティ&インクルージョンの実現に向けた区の実組として、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答可)

|    | 身体的特徴や障がいを理解するための機会をつくること | 子どもや高齢者など世代によって異なる課題を認識できるようにすること | 多様な性のあり方、考え方（性的指向、性自認）の理解促進を図ること | 日本以外の文化や生活習慣などへの理解促進を図ること | ダイバーシティ&インクルージョンの理解促進を図ること |
|----|---------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 件数 | 231                       | 236                               | 360                              | 192                       | 338                        |
| %  | 42.0%                     | 42.9%                             | 65.5%                            | 34.9%                     | 61.5%                      |

|    | 会議や審議会の委員に多様な人々を登用し、さまざまな意見を聴くこと | 企業に多様な人材の雇用促進などを働きかけること | みんなにとって使いやすいユニバーサルデザインの普及を図ること | 取組をする必要はない | その他  |
|----|----------------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------|------|
| 件数 | 166                              | 122                     | 195                            | 6          | 29   |
| %  | 30.2%                            | 22.2%                   | 35.5%                          | 1.1%       | 5.3% |

23 あなたは、性的マイノリティ(少数者)という言葉をご存知でしたか。

|    | 言葉も、その内容も知っていた | 言葉があることは知っているが、内容はよく知らなかった | 言葉があることを知らなかった |
|----|----------------|----------------------------|----------------|
| 件数 | 454            | 73                         | 21             |
| %  | 82.8%          | 13.3%                      | 3.8%           |

24 あなたは、身近な方に性的マイノリティであることを打ち明けられた場合、これまでと変わりなく接したいと思いますか。

|    | そう思う  | わからない | そう思わない |
|----|-------|-------|--------|
| 件数 | 449   | 87    | 11     |
| %  | 82.1% | 15.9% | 2.0%   |

25 あなたは、性の多様性を認め合う社会をつくるための取組が必要だと思いますか。

|    | 必要だと思う | やや必要だと思う | あまり必要だと思わない | 必要だと思わない | わからない |
|----|--------|----------|-------------|----------|-------|
| 件数 | 338    | 120      | 32          | 12       | 46    |
| %  | 61.7%  | 21.9%    | 5.8%        | 2.2%     | 8.4%  |

26 (25で1「必要だと思う」、2「やや必要だと思う」と答えた方)区ではどのような取組が必要だと思いますか。(複数回答可)

【区民に向けて】

|    | 講演会や地域の啓発活動(性多様性啓発活動) | 専門の相談窓口の設置 | 区の広報紙やホームページの掲載 | 性的多様性に対する理解を深めるための取り組み |
|----|-----------------------|------------|-----------------|------------------------|
| 件数 | 361                   | 220        | 166             | 112                    |
| %  | 78.8%                 | 48.0%      | 36.2%           | 24.5%                  |

|    | 条例・規則の制定や禁止するなどの措置 | 同性パートナーシップ制度の導入 | 性的マイノリティ企業の表彰 | その他  |
|----|--------------------|-----------------|---------------|------|
| 件数 | 163                | 199             | 70            | 17   |
| %  | 35.6%              | 43.4%           | 15.3%         | 3.7% |

【区職員に向けて】

|    | 庁舎内やトイレなど衣室の配慮(更衣室) | 窓口対応マニュアル | 職員研修の実施 | 相談窓口の設置 | その他  |
|----|---------------------|-----------|---------|---------|------|
| 件数 | 344                 | 195       | 287     | 197     | 10   |
| %  | 75.1%               | 42.6%     | 62.7%   | 43.0%   | 2.2% |

27 以下の事柄を知っていますか。

(1)女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)

|    | 内容まで知っている | 名前は聞いたことがある | 全く知らない |
|----|-----------|-------------|--------|
| 件数 | 73        | 338         | 136    |
| %  | 13.3%     | 61.8%       | 24.9%  |

(2)政治分野における男女共同参画の推進に関する法律

|    | 内容まで知っている | 名前は聞いたことがある | 全く知らない |
|----|-----------|-------------|--------|
| 件数 | 57        | 319         | 171    |
| %  | 10.4%     | 58.3%       | 31.3%  |

(3)東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例

|    | 内容まで知っている | 名前は聞いたことがある | 全く知らない |
|----|-----------|-------------|--------|
| 件数 | 58        | 274         | 214    |
| %  | 10.6%     | 50.2%       | 39.2%  |

(4)東京都板橋区男女平等参画基本条例

|    | 内容まで知っている | 名前は聞いたことがある | 全く知らない |
|----|-----------|-------------|--------|
| 件数 | 130       | 360         | 57     |
| %  | 23.8%     | 65.8%       | 10.4%  |

(5)板橋区特定事業主行動計画

|    | 内容まで知っている | 名前は聞いたことがある | 全く知らない |
|----|-----------|-------------|--------|
| 件数 | 158       | 242         | 147    |
| %  | 28.9%     | 44.2%       | 26.9%  |

(6)男女平等推進センター

|    | 内容まで知っている | 名前は聞いたことがある | 全く知らない |
|----|-----------|-------------|--------|
| 件数 | 147       | 303         | 97     |
| %  | 26.9%     | 55.4%       | 17.7%  |

※自由入力設問の回答については、機会を捉えて活用いたします。



男女平等参画社会実現のための板橋区行動計画  
いたばしアクティブプラン 2020  
令和 2 年度実施状況報告書

---

板橋区総務部男女社会参画課

令和 3 年（2021 年）10 月

〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号  
TEL 03-3579-2486  
FAX 03-3579-2129

刊行物番号

R03-75